

第 6 学年社会科学学習指導案（略案）

日 時 令和 2 年 2 月 2 8 日（金） 6 校時

児 童 6 学年児童 8 名

指導者 北上市立黒岩小学校 教諭 三浦 栄一

1 単元名 小学生もみんな消費者

2 本時の目標

(1)お金の 3 つの役割を理解し、自分自身の消費活動について考えることができる。

(2)「経済」と「金融」のしくみを理解することができる。

3 展開

段 階	主な学習活動と内容	○指導上の留意点 ◎評価	資料等
導 入	<p>1 パンフレットの問題 1 を読み、自分ならどのようにするかを考える。</p> <p>○お小遣いを 1000 円もらいました。あなたなら、そのお金をどう使いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欲しいものを買う。 ・ためる。 ・とっておく。 ・マンガを買う。 ・文房具を買う。 <p>2 学習問題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>お金って、何だろう。</p> </div>	<p>○パンフレットを配布し、全員で問題 1 を読んだ後、1000 円札を提示し、一人一人の考えを聞く。</p> <p>○欲しいものを買うという意見をもとに、お金で、世の中のたくさんの物を買うことができることを確認する。</p> <p>○パンフレット「知っておこう 小学生もみんな消費者！」のページを音読し、一緒に考えていきたいことを児童に投げかける。</p>	<p>パンフレット ぼくたち、わたしたちのくらしを考えよう 監修 横浜国立大学 名誉教授 西村隆男</p>
展 開	<p>3 1 日の中でどのようなことにお金がかかるか考える。</p> <p>○1 日の生活の中でどのようなことにお金がかかっているのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食費・電気代・水道代・日用品代 ・ガス代・通話料 など <p>4 お金の 3 つの役割を知り、お金の使い方について考える。</p> <p>○お金の役割とは何だろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物と交換する ・ためる ・価値をはかる 	<p>○一日の生活の様子から、どの場面でもお金がかかっていることを児童に問いながら、確認する。</p> <p>○お金には、物と交換する、ためるだけではなく、物の価値をはかることができることを例を示して理解させる。</p> <p>○小学生が持っているお金は、自分で働いて得たものではなく、もらったものであるから、特にも使う目的を考えて使うことが大切であることを指導する。</p>	<p>プリント①</p>

<p>25分</p>	<p>5 経済と金融のしくみについて知る。</p> <p>○お金の流れを表した図を見て、お金の流れを確認してみよう。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>①工場が給料(お金)を出す→ ②家計に(お金を)入れる→③ お店で品物をお金で買う→ ④お店が工場から品物をお金で仕入れる→①へ戻る</p> </div> <p>○お金と物(サービス)の動きの行き来の図を見て、お金の流れを確認してみよう。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <pre> graph TD G[政府] --> H[家計] H --> G G --> C[企業] C --> G H --> C </pre> </div>	<p>○お金が社会の中を動いていることを確認し、お金と物とサービスが動くことを「経済」ということを理解させる。</p> <p>○お金の手助け(貸し借り)を通じて、お金が流れることを「金融」といい、お金の流れをスムーズにしているのが、「金融機関」であることを理解させる。</p>	<p>プリント②</p>
<p>終末</p> <p>10分</p>	<p>6 学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>お金は、物やサービスを受け取る(買う)ことができるものである。</p> </div> <p>○この後に続く一文を書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人にとって大切なものである。 ・価値を知ることができるものである。 ・よく考えて使わなければならない。 ・必要なものであり、かかってしまうものである。 ・日本の経済を支えているものである。 ・怖いものでもあるし、難しいものである。 <p>7 学習を振り返る。</p> <p>○授業の感想を話しましょう。</p>	<p>○学習問題に沿って、一文目は児童と一緒にキーワードを使ってまとめ、二文目は自分の言葉で書くように指示する。</p> <p>○お金は、どのように使われ、どのように世の中をまわっているのかを理解し、自分自身の消費活動について考えることができたか。(思考力・判断力・表現力等)</p>	